

自主臨床研究

血液腫瘍・免疫グループ

発熱性好中球減少症の解熱後における、 抗菌薬のde-escalationについての検討

研究の対象

2010年4月～2018年10月に発熱性好中球減少症により当院に入院された、または当院入院中に発熱性好中球減少症を発症された方

研究目的・方法

目的

発熱性好中球減少症(febrile neutropenia : 以下FN)症例において、解熱後に deescalationされた症例の安全性と有効性を後方視的に評価する。
※ de-escalation : 抗菌薬治療を、抗菌スペクトラムの広い抗菌薬の投与から、より狭域の抗菌スペクトラムを持つ抗菌薬の投与に変更すること

方法

FN 発症により大阪大学医学部附属病院に入院した、もしくは同院入院中にFN を発症した症例を対象に、カルテから臨床情報の抽出をおこなう。その後、de-escalation の安全性と有効性に関する解析を実施する。

研究期間

研究機関の長の許可日～西暦 2022 年10月31 日

研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、抗がん剤治療の治療歴、副作用等の発生状況、カルテ番号 等

お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

大阪大学大学院医学系研究科 小児科

藤原隆弘

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 2-2

TEL：06-6879-3932, FAX：06-6879-3939

研究責任者：大阪大学大学院医学系研究科 癌ワクチン療法学

橋井佳子

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 2-2

TEL：06-6879-3676, FAX：06-6879-3677